

業態別小売業の概要

平成19年6月1日現在で実施した「商業統計調査」における本県の小売業の事業所数は2万7,035事業所、就業者数は19万1,731人、年間商品販売額は3兆1,151億円、売場面積は381万4,288㎡となっている。[表1]

小売業全体の状況

① 事業所数	2万7,035事業所	前回比▲8.7%減	※前回：平成16年～昭和60年調査以降9調査連続の減少～
② 就業者数	19万1,731人	前回比▲5.7%減	～平成14年調査以来2調査ぶりの減少～
③ 年間商品販売額	3兆1,151億円	前回比 1.0%増	～平成9年調査以来4調査ぶりの増加～
④ 売場面積	381万4,288㎡	前回比 1.8%増	～平成11年調査以降4調査連続の増加～

業態別の状況

① 事業所数

- ・終日営業のコンビニエンスストア、衣料品スーパー、ホームセンターなどが増加、中心店は衣・食・住のいずれも減少
- ・調査開始以来はじめて法人事業所数が個人事業所数を上回る
- ・小規模事業所（4人以下）の割合は縮小が続く

② 就業者数

- ・ホームセンター、ドラッグストア、終日営業のコンビニエンスストアなどが増加、食料品中心店は大幅な減少
- ・1事業所当たりでは、百貨店が最多1,034.3人、専門店が最少4.2人

③ 年間商品販売額

- ・コンビニエンスストア、ドラッグストア、専門店などが増加、専門スーパーでは、衣料品スーパーが大きく増加
- ・専門スーパー、専門店はすべての就業者規模で増加

④ 売場面積

- ・ドラッグストア、専門スーパー、コンビニエンスストアなどが増加、なかでもホームセンターは大幅な増加
- ・ドラッグストア、コンビニエンスストアはすべての就業者規模で増加
- ・1事業所当たり売場面積は、前回より18.4㎡増（12.3%増）の168.3㎡と、店舗の大型化が拡大

⑤ 販売効率

- ・1事業所当たりの年間商品販売額は、前回より1,107万円増（10.6%増）の1億1,522万円
- ・就業者1人当たりの年間商品販売額は、総合スーパーが2,927万円と最高、次いでドラッグストアの2,736万円
- ・売場面積1㎡当たりの年間商品販売額は、コンビニエンスストアが148万円と最高、次いで百貨店の74万円

表1 総括表 (業態別)

業 態	事業所数					就業者数				
	実数		構成比		増減率	実数		構成比		増減率
	16年	19年	16年	19年		16年	19年	16年	19年	
小売業計	29,601	27,035	100.0	100.0	▲ 8.7	203,283	191,731	100.0	100.0	▲ 5.7
百貨店	12	13	0.0	0.0	8.3	14,170	13,611	7.0	7.1	▲ 3.9
大型百貨店	11	11	0.0	0.0	-	14,115	13,485	6.9	7.0	▲ 4.5
その他の百貨店	1	2	0.0	0.0	100.0	55	126	0.0	0.1	129.1
総合スーパー	50	45	0.2	0.2	▲ 10.0	9,081	8,161	4.5	4.3	▲ 10.1
大型総合スーパー	43	39	0.1	0.1	▲ 9.3	8,221	7,374	4.0	3.8	▲ 10.3
中型総合スーパー	7	6	0.0	0.0	▲ 14.3	860	787	0.4	0.4	▲ 8.5
専門スーパー	903	944	3.1	3.5	4.5	27,362	28,952	13.5	15.1	5.8
衣料品スーパー	146	160	0.5	0.6	9.6	1,848	1,816	0.9	0.9	▲ 1.7
食料品スーパー	498	502	1.7	1.9	0.8	20,002	20,660	9.8	10.8	3.3
住関連スーパー	259	282	0.9	1.0	8.9	5,512	6,476	2.7	3.4	17.5
うちホームセンター	105	115	0.4	0.4	9.5	2,450	3,060	1.2	1.6	24.9
コンビニエンスストア	830	945	2.8	3.5	13.9	12,687	14,287	6.2	7.5	12.6
うち終日営業店	658	767	2.2	2.8	16.6	11,383	12,899	5.6	6.7	13.3
ドラッグストア	333	345	1.1	1.3	3.6	2,480	2,947	1.2	1.5	18.8
その他のスーパー	1,762	1,397	6.0	5.2	▲ 20.7	10,298	9,052	5.1	4.7	▲ 12.1
うち各種商品取扱店	22	18	0.1	0.1	▲ 18.2	309	229	0.2	0.1	▲ 25.9
専門店	16,407	15,829	55.4	58.6	▲ 3.5	82,631	78,224	40.6	40.8	▲ 5.3
衣料品専門店	2,080	2,071	7.0	7.7	▲ 0.4	6,755	6,926	3.3	3.6	2.5
食料品専門店	3,596	3,318	12.1	12.3	▲ 7.7	19,563	17,753	9.6	9.3	▲ 9.3
住関連専門店	10,731	10,440	36.3	38.6	▲ 2.7	56,313	53,545	27.7	27.9	▲ 4.9
中心店	9,219	7,430	31.1	27.5	▲ 19.4	44,113	36,014	21.7	18.8	▲ 18.4
衣料品中心店	1,806	1,499	6.1	5.5	▲ 17.0	7,319	5,778	3.6	3.0	▲ 21.1
食料品中心店	3,005	2,274	10.2	8.4	▲ 24.3	13,208	9,237	6.5	4.8	▲ 30.1
住関連中心店	4,408	3,657	14.9	13.5	▲ 17.0	23,586	20,999	11.6	11.0	▲ 11.0
その他の小売店	85	87	0.3	0.3	2.4	461	483	0.2	0.3	4.8
うち各種商品取扱店	85	86	0.3	0.3	1.2	461	482	0.2	0.3	4.6

(単位:事業所, 人, 万円, m², %)

業 態	年間商品販売額					売場面積				
	実数		構成比		増減率	実数		構成比		増減率
	16年	19年	16年	19年		16年	19年	16年	19年	
小売業計	308,301,704	311,506,056	100.0	100.0	1.0	3,746,030	3,814,288	100.0	100.0	1.8
百貨店	21,343,164	20,018,831	6.9	6.4	▲ 6.2	274,097	270,000	7.3	7.1	▲ 1.5
大型百貨店	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
その他の百貨店	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
総合スーパー	20,906,626	18,565,439	6.8	6.0	▲ 11.2	463,696	495,377	12.4	13.0	6.8
大型総合スーパー	19,269,994	16,900,059	6.3	5.4	▲ 12.3	440,374	473,218	11.8	12.4	7.5
中型総合スーパー	1,636,632	1,665,380	0.5	0.5	1.8	23,322	22,159	0.6	0.6	▲ 5.0
専門スーパー	52,539,226	54,686,256	17.0	17.6	4.1	828,590	957,965	22.1	25.1	15.6
衣料品スーパー	2,954,692	3,530,092	1.0	1.1	19.5	93,126	106,322	2.5	2.8	14.2
食料品スーパー	37,976,386	38,961,163	12.3	12.5	2.6	435,272	470,675	11.6	12.3	8.1
住関連スーパー	11,608,148	12,195,001	3.8	3.9	5.1	300,192	380,968	8.0	10.0	26.9
うちホームセンター	6,046,244	6,807,545	2.0	2.2	12.6	175,135	244,061	4.7	6.4	39.4
コンビニエンスストア	13,480,883	15,563,595	4.4	5.0	15.4	91,464	105,157	2.4	2.8	15.0
うち終日営業店	11,904,276	13,957,694	3.9	4.5	17.2	76,496	90,601	2.0	2.4	18.4
ドラッグストア	6,328,510	7,138,511	2.1	2.3	12.8	79,549	98,635	2.1	2.6	24.0
その他のスーパー	13,565,318	11,043,633	4.4	3.5	▲ 18.6	195,614	192,947	5.2	5.1	▲ 1.4
うち各種商品取扱店	680,214	452,531	0.2	0.1	▲ 33.5	19,118	15,334	0.5	0.4	▲ 19.8
専門店	102,935,014	115,083,338	33.4	36.9	11.8	1,028,849	1,094,421	27.5	28.7	6.4
衣料品専門店	7,675,837	8,414,908	2.5	2.7	9.6	151,716	154,987	4.1	4.1	2.2
食料品専門店	14,191,091	13,878,849	4.6	4.5	▲ 2.2	132,230	125,926	3.5	3.3	▲ 4.8
住関連専門店	81,068,086	92,789,581	26.3	29.8	14.5	744,903	813,508	19.9	21.3	9.2
中心店	76,328,373	68,585,121	24.8	22.0	▲ 10.1	772,044	587,935	20.6	15.4	▲ 23.8
衣料品中心店	9,140,804	8,188,480	3.0	2.6	▲ 10.4	197,258	171,564	5.3	4.5	▲ 13.0
食料品中心店	16,733,162	13,802,469	5.4	4.4	▲ 17.5	181,377	132,298	4.8	3.5	▲ 27.1
住関連中心店	50,454,407	46,594,172	16.4	15.0	▲ 7.7	393,409	284,073	10.5	7.4	▲ 27.8
その他の小売店	874,590	821,332	0.3	0.3	▲ 6.1	12,127	11,851	0.3	0.3	▲ 2.3
うち各種商品取扱店	874,590	x	0.3	x	x	12,127	x	0.3	x	x

1 事業所

① 事業所数

- ・専門店と中心店の2業態で小売業全体の86.0%を占めるが、中心店の割合は低下
- ・終日営業のコンビニエンスストア、衣料品スーパー、ホームセンターなどが増加、中心店は衣・食・住のいずれも減少

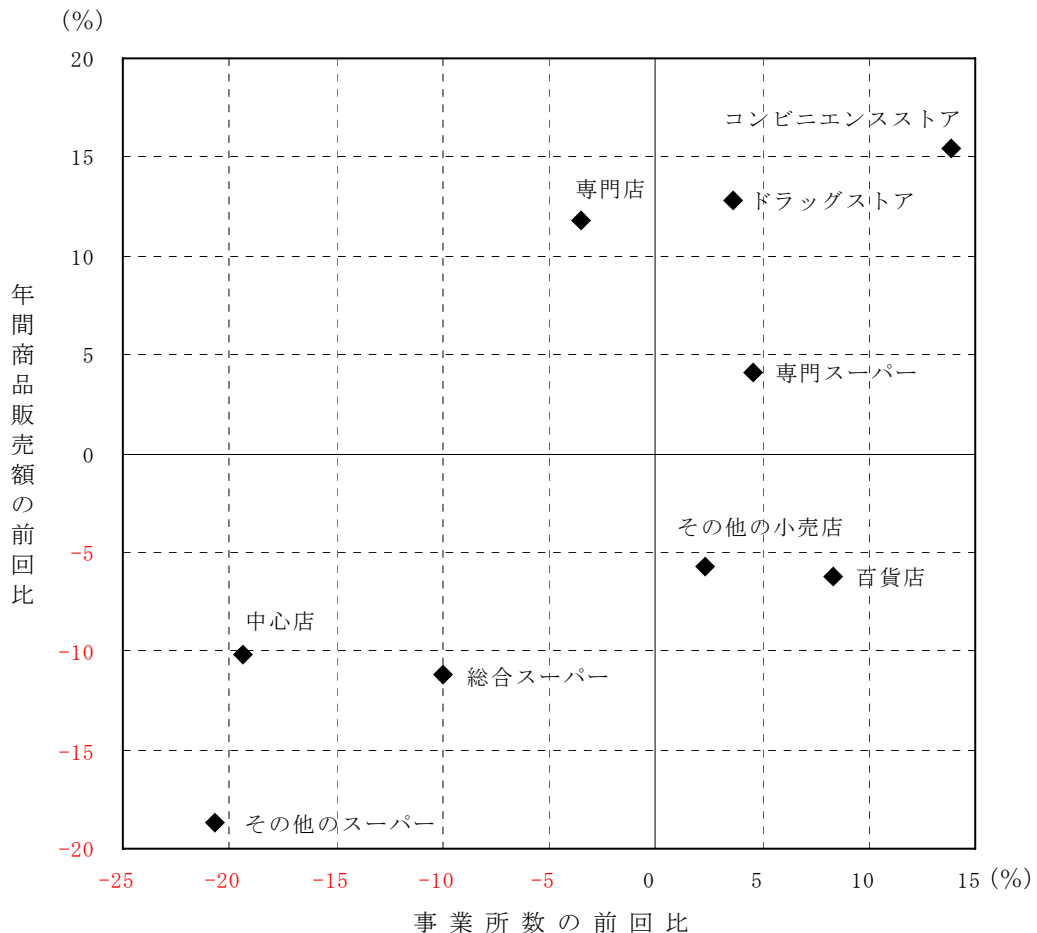
小売業の事業所数は2万7,035事業所で、前回（平成16年）に比べ2,566事業所減少（▲8.7%減）しており、昭和57年の4万1,503事業所をピークとして減少が続いている。

業態別にみると、専門店が1万5,829事業所（構成比58.6%）と最も多く、次いで中心店の7,430事業所（同27.5%）となっている。この対面販売を主とする2業態は、全体の86.0%を占め、前回の86.6%とほぼ同じ割合となっているが、専門店の割合が高くなっている（55.4%→58.6%）のに対して、中心店の割合は低くなっている（31.1%→27.5%）。

前回比をみると、終日営業のコンビニエンスストア（16.6%増）、衣料品スーパー（9.6%増）、ホームセンター（9.5%増）などが増加し、食料品中心店（▲24.3%減）、各種商品取扱店〔その他のスーパー〕（▲18.2%減）、住関連中心店（▲17.0%減）、衣料品中心店（▲17.0%減）などが減少しており、中心店は衣（▲17.0%減）・食（▲24.3%減）・住（▲17.0%減）のいずれも2桁台の落ち込みとなっている。

また、事業所数の伸びと年間商品販売額の伸びを業態別にみると、コンビニエンスストア、ドラッグストア、専門スーパーは事業所数、年間商品販売額ともに前回は上回っているが、その他のスーパー、中心店、総合スーパーは事業所数、年間商品販売額ともに前回は下回っている。〔表1、図1〕

図1 業態別の事業所数及び年間商品販売額の前回比



② 法人・個人別事業所数

- ・調査開始以来はじめて法人事業所数が個人事業所数を上回る
- ・個人事業所が増加したのはコンビニエンスストアのみ

法人・個人別にみると、小売業全体に占める法人事業所の割合は52.3%、個人事業所の割合は47.7%となり、調査開始以来はじめて法人が個人を上回った。

業態別にみると、中心店では個人事業所が過半数を占め、他の8業態では法人事業所が過半数を占めている。

前回比をみると、個人事業所が増加したのはコンビニエンスストアのみとなっている。

[図2、表2]

図2 法人・個人別事業所数の構成比の推移

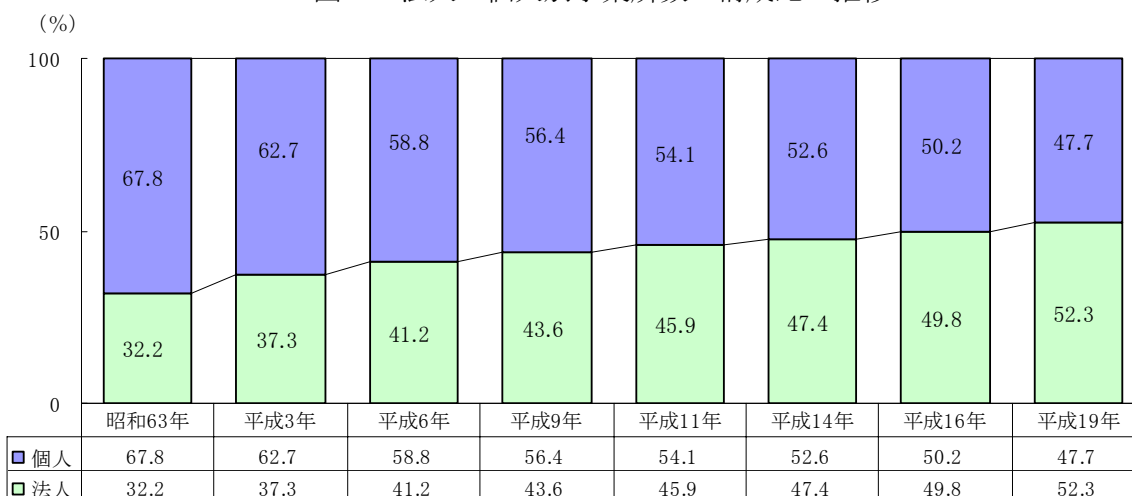


表2 法人・個人別事業所数

業態	総数			法人					個人				
	実数		増減率	実数		法人の割合		増減率	実数		個人の割合		増減率
	16年	19年		16年	19年	16年	19年		16年	19年	16年	19年	
小売業計	29,601	27,035	▲ 8.7	14,738	14,133	49.8	52.3	▲ 4.1	14,863	12,902	50.2	47.7	▲ 13.2
百貨店	12	13	8.3	12	13	100.0	100.0	8.3	-	-	-	-	-
大型百貨店	11	11	-	11	11	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-
その他の百貨店	1	2	100.0	1	2	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-
総合スーパー	50	45	▲ 10.0	50	45	100.0	100.0	▲ 10.0	-	-	-	-	-
大型総合スーパー	43	39	▲ 9.3	43	39	100.0	100.0	▲ 9.3	-	-	-	-	-
中型総合スーパー	7	6	▲ 14.3	7	6	100.0	100.0	▲ 14.3	-	-	-	-	-
専門スーパー	903	944	4.5	879	925	97.3	98.0	5.2	24	19	2.7	2.0	▲ 20.8
衣料品スーパー	146	160	9.6	140	159	95.9	99.4	13.6	6	1	4.1	0.6	▲ 83.3
食料品スーパー	498	502	0.8	489	490	98.2	97.6	0.2	9	12	1.8	2.4	▲ 33.3
住関連スーパー	259	282	8.9	250	276	96.5	97.9	10.4	9	6	3.5	2.1	▲ 33.3
うちホームセンター	105	115	9.5	102	113	97.1	98.3	10.8	3	2	2.9	1.7	▲ 33.3
コンビニエンスストア	830	945	13.9	446	490	53.7	51.9	9.9	384	455	46.3	48.1	18.5
うち終日営業店	658	767	16.6	363	398	55.2	51.9	9.6	295	369	44.8	48.1	25.1
ドラッグストア	333	345	3.6	268	291	80.5	84.3	8.6	65	54	19.5	15.7	▲ 16.9
その他のスーパー	1,762	1,397	▲ 20.7	1,000	858	56.8	61.4	▲ 14.2	762	539	43.2	38.6	▲ 29.3
うち各種商品取扱店	22	18	▲ 18.2	19	18	86.4	100.0	▲ 5.3	3	-	13.6	-	-
専門店	16,407	15,829	▲ 3.5	7,960	7,999	48.5	50.5	0.5	8,447	7,830	51.5	49.5	▲ 7.3
衣料品専門店	2,080	2,071	▲ 0.4	1,088	1,181	52.3	57.0	8.5	992	890	47.7	43.0	▲ 10.3
食料品専門店	3,596	3,318	▲ 7.7	1,398	1,340	38.9	40.4	▲ 4.1	2,198	1,978	61.1	59.6	▲ 10.0
住関連専門店	10,731	10,440	▲ 2.7	5,474	5,478	51.0	52.5	0.1	5,257	4,962	49.0	47.5	▲ 5.6
中心店	9,219	7,430	▲ 19.4	4,081	3,453	44.3	46.5	▲ 15.4	5,138	3,977	55.7	53.5	▲ 22.6
衣料品中心店	1,806	1,499	▲ 17.0	945	789	52.3	52.6	▲ 16.5	861	710	47.7	47.4	▲ 17.5
食料品中心店	3,005	2,274	▲ 24.3	859	670	28.6	29.5	▲ 22.0	2,146	1,604	71.4	70.5	▲ 25.3
住関連中心店	4,408	3,657	▲ 17.0	2,277	1,994	51.7	54.5	▲ 12.4	2,131	1,663	48.3	45.5	▲ 22.0
その他の小売店	85	87	2.4	42	59	49.4	67.8	40.5	43	28	50.6	32.2	▲ 34.9
うち各種商品取扱店	85	86	1.2	42	59	49.4	68.6	40.5	43	27	50.6	31.4	▲ 37.2

③ 就業者規模別事業所数

- ・小規模事業所（4人以下）の割合は縮小が続く
- ・専門スーパーはすべての規模で増加，専門店，中心店はすべての規模で減少

就業者規模別にみると、小売業全体の65.6%を小規模事業所（4人以下）が占めているが、その割合は縮小している。

業態別にみると、中心店，専門店，その他の小売店，その他のスーパーでは小規模事業所の割合が最も高く，コンビニエンスストア，専門スーパー，ドラッグストアでは中規模事業所（5～49人）の割合が最も高くなっている。

前回比をみると，専門スーパーはすべての規模で増加し，専門店，中心店はすべての規模で減少している。[図3，表3]

図3 就業者規模別事業所数の構成比

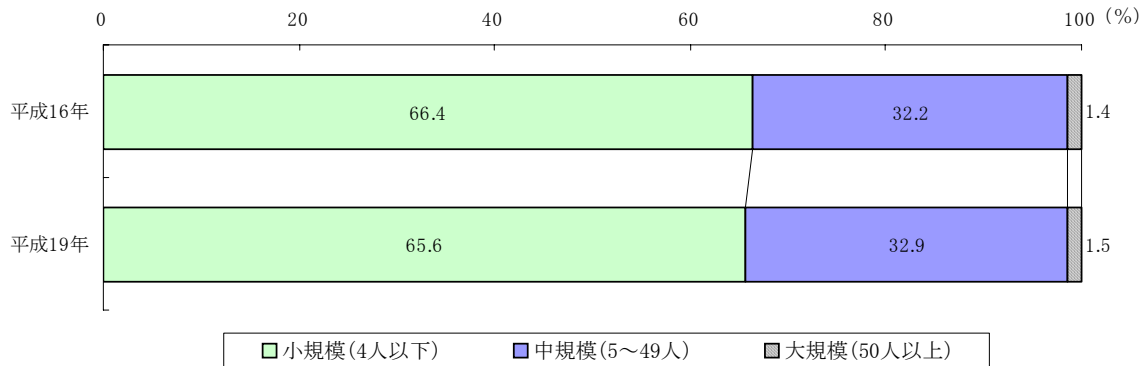


表3 就業者規模別事業所数

(単位:事業所, %)

業態	小規模(4人以下)					中規模(5~49人)					大規模(50人以上)				
	実数		小規模の割合		増減率	実数		中規模の割合		増減率	実数		大規模の割合		増減率
	16年	19年	16年	19年		16年	19年	16年	19年		16年	19年	16年	19年	
小売業計	19,667	17,739	66.4	65.6	▲ 9.8	9,524	8,903	32.2	32.9	▲ 6.5	410	393	1.4	1.5	▲ 4.1
百貨店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	13	100.0	100.0	8.3
大型百貨店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	11	100.0	100.0	-
その他の百貨店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	100.0	100.0	100.0
総合スーパー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50	45	100.0	100.0	▲ 10.0
大型総合スーパー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43	39	100.0	100.0	▲ 9.3
中型総合スーパー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	6	100.0	100.0	▲ 14.3
専門スーパー	39	41	4.3	4.3	5.1	683	711	75.6	75.3	4.1	181	192	20.0	20.3	6.1
衣料品スーパー	12	12	8.2	7.5	-	132	145	90.4	90.6	9.8	2	3	1.4	1.9	50.0
食料品スーパー	11	11	2.2	2.2	-	329	332	66.1	66.1	0.9	158	159	31.7	31.7	0.6
住関連スーパー	16	18	6.2	6.4	12.5	222	234	85.7	83.0	5.4	21	30	8.1	10.6	42.9
うちホームセンター	7	4	6.7	3.5	▲ 42.9	89	98	84.8	85.2	10.1	9	13	8.6	11.3	44.4
コンビニエンスストア	84	88	10.1	9.3	4.8	746	853	89.9	90.3	14.3	-	4	-	0.4	-
うち終日営業店	5	7	0.8	0.9	40.0	653	756	99.2	98.6	15.8	-	4	-	0.5	-
ドラッグストア	136	118	40.8	34.2	▲ 13.2	197	227	59.2	65.8	15.2	-	-	-	-	-
その他のスーパー	1,028	766	58.3	54.8	▲ 25.5	728	625	41.3	44.7	▲ 14.1	6	6	0.3	0.4	-
うち各種商品取扱店	8	3	36.4	16.7	▲ 62.5	14	15	63.6	83.3	7.1	-	-	-	-	-
専門店	11,563	11,207	70.5	70.8	▲ 3.1	4,732	4,532	28.8	28.6	▲ 4.2	112	90	0.7	0.6	▲ 19.6
衣料品専門店	1,685	1,655	81.0	79.9	▲ 1.8	393	414	18.9	20.0	5.3	2	2	0.1	0.1	-
食料品専門店	2,450	2,293	68.1	69.1	▲ 6.4	1,110	1,003	30.9	30.2	▲ 9.6	36	22	1.0	0.7	▲ 38.9
住関連専門店	7,428	7,259	69.2	69.5	▲ 2.3	3,229	3,115	30.1	29.8	▲ 3.5	74	66	0.7	0.6	▲ 10.8
中心店	6,761	5,469	73.3	73.6	▲ 19.1	2,409	1,918	26.1	25.8	▲ 20.4	49	43	0.5	0.6	▲ 12.2
衣料品中心店	1,337	1,163	74.0	77.6	▲ 13.0	468	333	25.9	22.2	▲ 28.8	1	3	0.1	0.2	200.0
食料品中心店	2,436	1,884	81.1	82.8	▲ 22.7	545	373	18.1	16.4	▲ 31.6	24	17	0.8	0.7	▲ 29.2
住関連中心店	2,988	2,422	67.8	66.2	▲ 18.9	1,396	1,212	31.7	33.1	▲ 13.2	24	23	0.5	0.6	▲ 4.2
その他の小売店	56	50	65.9	57.5	▲ 10.7	29	37	34.1	42.5	27.6	-	-	-	-	-
うち各種商品取扱店	56	49	65.9	57.0	▲ 12.5	29	37	34.1	43.0	27.6	-	-	-	-	-

2 就業者

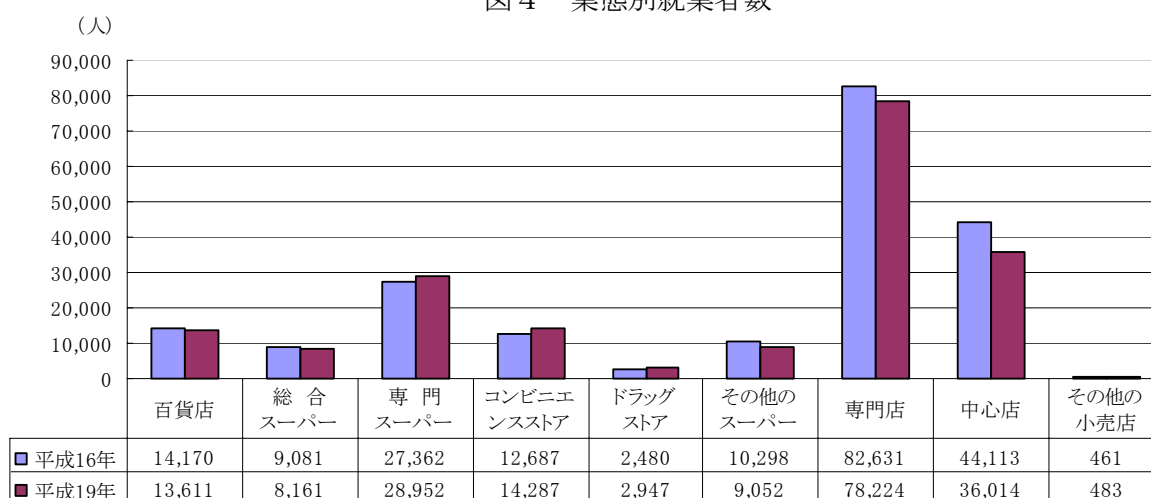
① 就業者数

- ・ホームセンター、ドラッグストア、終日営業のコンビニエンスストアなどが増加、食料品中心店は大幅な減少

小売業の就業者数は19万1,731人で、前回に比べ1万1,552人減少（▲5.7%減）している。

業態別にみると、ホームセンター（24.9%増）、ドラッグストア（18.8%増）、終日営業のコンビニエンスストア（13.3%増）などが増加し、食料品中心店が▲30.1%減と大幅に減少しているほか、各種食料品店〔その他のスーパー〕（▲25.9%減）、衣料品中心店（▲21.1%減）などが減少している。〔表1，図4〕

図4 業態別就業者数



② 1事業所当たりの就業者数

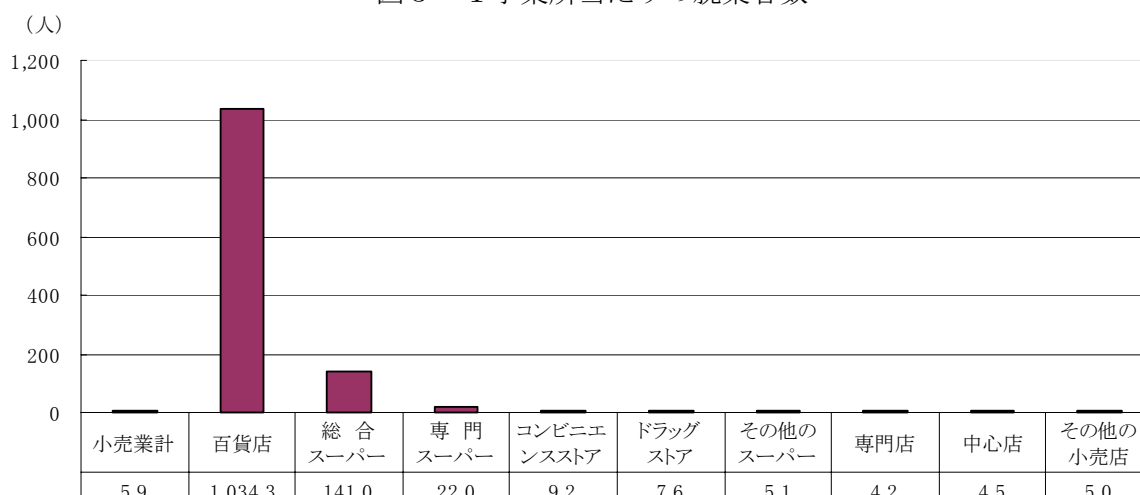
- ・百貨店が最多1,034.3人，専門店が最少4.2人

小売業の1事業所当たりの就業者数（※）は5.9人となっている

業態別にみると、百貨店が1,034.3人で最多、専門店が4.2人で最少となっている。〔図5〕

（※）「パート・アルバイトなど」の従業者について8時間換算したものをを用いて算出している。

図5 1事業所当たりの就業者数



3 年間商品販売額

① 販売額

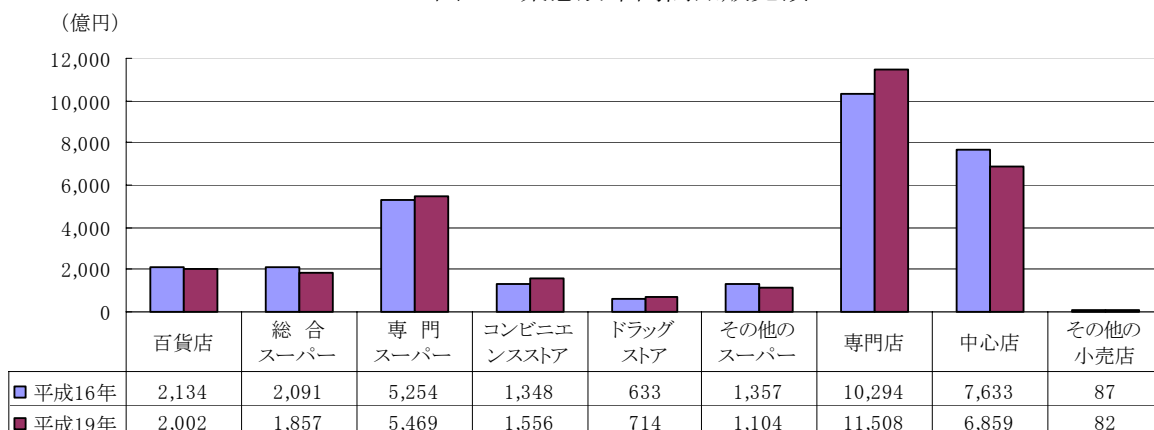
- ・ コンビニエンスストア，ドラッグストア，専門店などが増加，
専門スーパーでは，衣料品スーパーが大きく増加

小売業全体の年間商品販売額は3兆1,151億円で、前回に比べ321億円増加（1.0%増）となり、平成9年調査以来4調査ぶりに増加している。

業態別にみると、コンビニエンスストア（15.4%増）、ドラッグストア（12.8%増）、専門店（11.8%増）などが増加し、その他のスーパー（▲18.6%減）、総合スーパー（▲11.2%減）、中心店（▲10.1%減）などが減少している。

なお、専門スーパーでは、衣料品スーパーの増加率（19.5%増）が食料品スーパー（2.6%増）、住関連スーパー（5.1%増）の増加率を大きく上回っている。[表1，図6]

図6 業態別年間商品販売額



② 就業者規模別販売額

- ・ 専門スーパー，専門店はすべての規模で増加

就業者規模別の構成比をみると、前回からの大きな変動はみられなかった。業態別に前回比をみると、専門スーパー，専門店はすべての規模で増加している。

[図7，表4]

図7 就業者規模別年間商品販売額の構成比

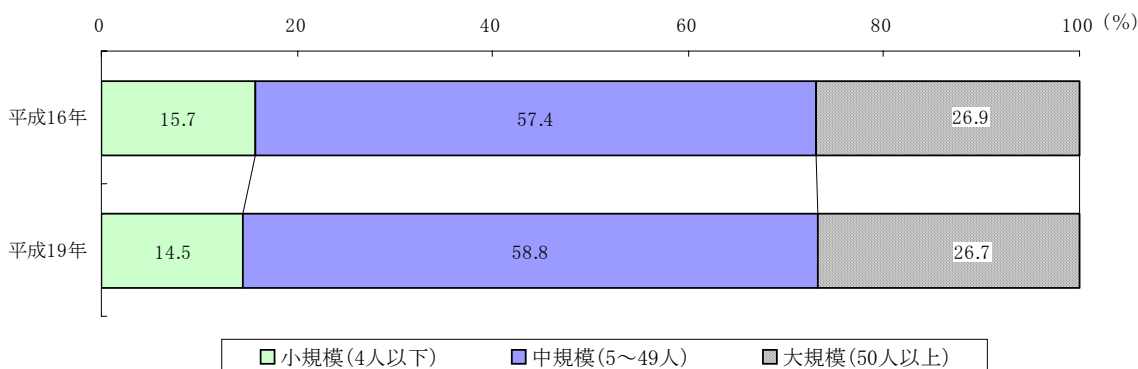


表4 就業者規模別年間商品販売額

(単位: 百万円, %)

業 態	小規模(4人以下)					中規模(5~49人)					大規模(50人以上)				
	実数		小規模の割合		増減率	実数		中規模の割合		増減率	実数		大規模の割合		増減率
	16年	19年	16年	19年		16年	19年	16年	19年		16年	19年	16年	19年	
小売業計	484,893	451,228	15.7	14.5	▲ 6.9	1,769,301	1,830,766	57.4	58.8	3.5	828,823	833,067	26.9	26.7	0.5
百貨店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	213,432	200,188	100.0	100.0	▲ 6.2
大型百貨店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	100.0	100.0	x
その他の百貨店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	100.0	100.0	x
総合スーパー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	209,066	185,654	100.0	100.0	▲ 11.2
大型総合スーパー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	192,700	169,001	100.0	100.0	▲ 12.3
中型総合スーパー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16,366	16,654	100.0	100.0	1.8
専門スーパー	1,861	2,189	0.4	0.4	17.6	279,497	281,620	53.2	51.5	0.8	244,034	263,054	46.4	48.1	7.8
衣料品スーパー	x	846	x	2.4	x	26,183	31,977	88.6	90.6	22.1	x	2,477	x	7.0	x
食料品スーパー	579	531	0.2	0.1	▲ 8.4	173,569	172,609	45.7	44.3	▲ 0.6	205,615	216,472	54.1	55.6	5.3
住関連スーパー	x	811	x	0.7	x	79,745	77,034	68.7	63.2	▲ 3.4	x	44,104	x	36.2	x
うちホームセンター	281	134	0.5	0.2	▲ 52.5	41,059	44,062	67.9	64.7	7.3	19,122	23,880	31.6	35.1	24.9
コンビニエンスストア	3,793	4,148	2.8	2.7	9.4	131,016	147,103	97.2	94.5	12.3	-	4,385	-	2.8	-
うち終日営業店	157	641	0.1	0.5	307.4	118,885	134,551	99.9	96.4	13.2	-	4,385	-	3.1	-
ドラッグストア	6,046	4,703	9.6	6.6	▲ 22.2	57,239	66,682	90.4	93.4	16.5	-	-	-	-	-
その他のスーパー	33,607	22,882	24.8	20.7	▲ 31.9	95,111	80,667	70.1	73.0	▲ 15.2	6,935	6,888	5.1	6.2	▲ 0.7
うち各種商品取扱店	486	174	7.1	3.8	▲ 64.2	6,316	4,351	92.9	96.2	▲ 31.1	-	-	-	-	-
専門店	275,492	284,555	26.8	24.7	3.3	687,717	768,496	66.8	66.8	11.7	66,141	97,782	6.4	8.5	47.8
衣料品専門店	x	x	x	x	x	37,991	43,724	49.5	52.0	15.1	x	x	x	x	x
食料品専門店	x	x	x	x	x	85,716	90,573	60.4	65.3	5.7	x	x	x	x	x
住関連専門店	199,835	207,970	24.7	22.4	4.1	564,011	634,199	69.6	68.3	12.4	46,836	85,726	5.8	9.2	83.0
中心店	162,474	131,419	21.3	19.2	▲ 19.1	511,594	479,316	67.0	69.9	▲ 6.3	89,216	75,116	11.7	11.0	▲ 15.8
衣料品中心店	x	27,291	x	33.3	x	60,424	52,597	66.1	64.2	▲ 13.0	x	1,997	x	2.4	x
食料品中心店	x	33,839	x	24.5	x	85,404	65,086	51.0	47.2	▲ 23.8	x	39,100	x	28.3	x
住関連中心店	83,947	70,289	16.6	15.1	▲ 16.3	365,766	361,634	72.5	77.6	▲ 1.1	54,831	34,019	10.9	7.3	▲ 38.0
その他の小売店	1,620	1,332	18.5	16.2	▲ 17.8	7,126	6,882	81.5	83.8	▲ 3.4	-	-	-	-	-
うち各種商品取扱店	1,620	x	18.5	x	x	7,126	x	81.5	x	x	-	-	-	-	-

4 売場面積

① 売場面積

- ・ドラッグストア，専門スーパー，コンビニエンスストアなどが増加，なかでもホームセンターは大幅な増加

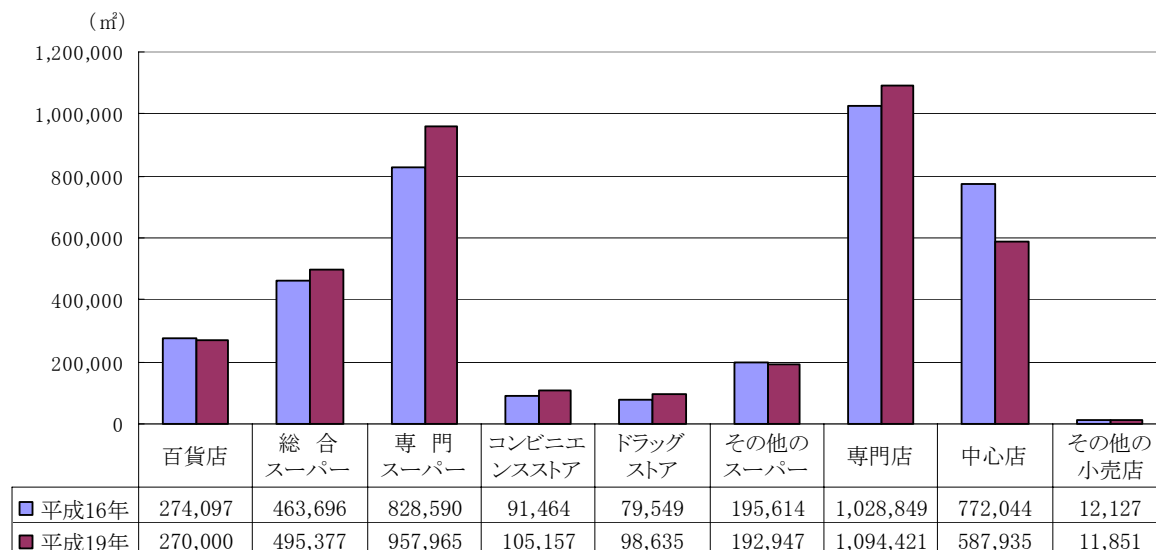
売場面積は381万4,288㎡で，前回に比べ6万8,258㎡増加(1.8%増)し，平成11年調査以降4調査連続の増加となっている。

業態別にみると，ドラッグストア(24.0%増)，専門スーパー(15.6%増)，コンビニエンスストア(15.0%増)などが増加し，中心店(▲23.8%減)などが減少している。

なお，専門スーパーのうち，ホームセンターは39.4%増と大幅に増加している。

[表1，図8]

図8 業態別売場面積



② 就業者規模別売場面積

- ・ドラッグストア、コンビニエンスストアはすべての規模で増加

就業者規模別の構成比をみると、前回に比べ小規模事業所が減少し、中規模事業所、大規模事業所が増加している。

業態別に前回比をみると、ドラッグストア、コンビニエンスストアはすべての規模で増加している。[図9, 表5]

図9 就業者規模別売場面積の構成比

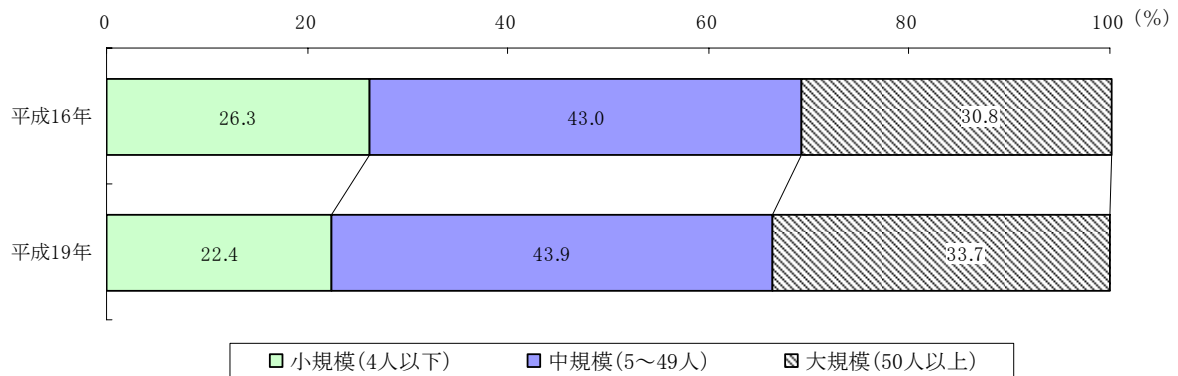


表5 就業者規模別売場面積

業 態	小規模(4人以下)					中規模(5~49人)					大規模(50人以上)				
	実数		小規模の割合		増減率	実数		中規模の割合		増減率	実数		大規模の割合		増減率
	16年	19年	16年	19年		16年	19年	16年	19年		16年	19年	16年	19年	
小売業計	983,452	853,238	26.3	22.4	▲ 13.2	1,609,273	1,675,068	43.0	43.9	▲ 4.1	1,153,305	1,285,982	30.8	33.7	▲ 11.5
百貨店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	274,097	270,000	100.0	100.0	▲ 1.5
大型百貨店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	100.0	100.0	x
その他の百貨店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	100.0	100.0	x
総合スーパー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	463,696	495,377	100.0	100.0	6.8
大型総合スーパー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	440,374	473,218	100.0	100.0	7.5
中型総合スーパー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23,322	22,159	100.0	100.0	▲ 5.0
専門スーパー	17,367	15,047	2.1	1.6	▲ 13.4	528,494	607,651	63.8	63.4	15.0	282,729	335,267	34.1	35.0	18.6
衣料品スーパー	x	4,750	x	4.5	x	82,770	92,595	88.9	87.1	11.9	x	8,977	x	8.4	x
食料品スーパー	4,858	3,886	1.1	0.8	▲ 20.0	226,871	244,718	52.1	52.0	7.9	203,543	222,071	46.8	47.2	9.1
住関連スーパー	x	6,411	x	1.7	x	218,853	270,338	72.9	71.0	23.5	x	104,219	x	27.4	x
うちホームセンター	3,795	2,020	2.2	0.8	▲ 46.8	132,300	179,208	75.5	73.4	35.5	39,040	62,833	22.3	25.7	60.9
コンビニエンスストア	5,648	6,307	6.2	6.0	11.7	85,816	98,257	93.8	93.4	14.5	-	593	-	0.6	-
うち終日営業店	307	656	0.4	0.7	113.7	76,189	89,352	99.6	98.6	17.3	-	593	-	0.7	-
ドラッグストア	8,545	9,735	10.7	9.9	13.9	71,004	88,900	89.3	90.1	25.2	-	-	-	-	-
その他のスーパー	71,281	53,796	36.4	27.9	▲ 24.5	110,350	122,499	56.4	63.5	11.0	13,983	16,652	7.1	8.6	19.1
うち各種商品取扱店	834	233	4.4	1.5	▲ 72.1	18,284	15,101	95.6	98.5	▲ 17.4	-	-	-	-	-
専門店	544,961	502,195	53.0	45.9	▲ 7.8	446,235	513,482	43.4	46.9	15.1	37,653	78,744	3.7	7.2	109.1
衣料品専門店	x	x	x	x	x	56,263	62,288	37.1	40.2	10.7	x	x	x	x	x
食料品専門店	x	x	x	x	x	57,277	54,675	43.3	43.4	▲ 4.5	x	x	x	x	x
住関連専門店	378,570	340,655	50.8	41.9	▲ 10.0	332,695	396,519	44.7	48.7	19.2	33,638	76,334	4.5	9.4	126.9
中心店	332,574	263,840	43.1	44.9	▲ 20.7	358,323	234,746	46.4	39.9	▲ 34.5	81,147	89,349	10.5	15.2	10.1
衣料品中心店	x	76,965	x	44.9	x	110,901	88,224	56.2	51.4	▲ 20.4	x	6,375	x	3.7	x
食料品中心店	x	83,019	x	62.8	x	56,098	39,475	30.9	29.8	▲ 29.6	x	9,804	x	7.4	x
住関連中心店	139,351	103,856	35.4	36.6	▲ 25.5	191,324	107,047	48.6	37.7	▲ 44.0	62,734	73,170	15.9	25.8	16.6
その他の小売店	3,076	2,318	25.4	19.6	▲ 24.6	9,051	9,533	74.6	80.4	5.3	-	-	-	-	-
うち各種商品取扱店	3,076	x	25.4	x	x	9,051	x	74.6	x	x	-	-	-	-	-

③ 1事業所当たりの売場面積

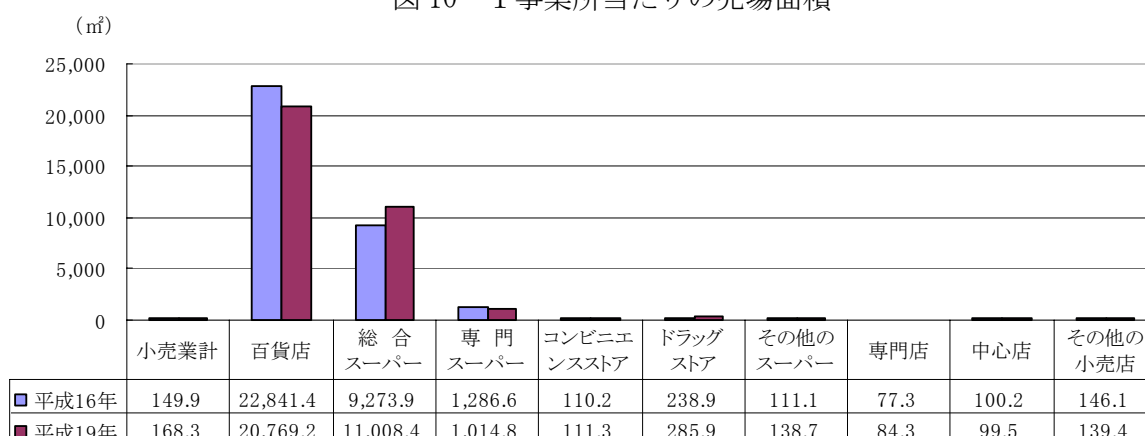
・前回より18.4㎡（12.3%増）増の168.3㎡と、店舗の大型化が拡大

1事業所当たりの売場面積（※）は168.3㎡で、前回に比べ18.4㎡増（12.3%増）となっており、店舗の大型化が拡大している。

業態別にみると、その他のスーパー（24.9%増）、ドラッグストア（19.7%増）、総合スーパー（18.7%増）などが増加し、専門スーパー（▲21.1%減）、百貨店（▲9.1%減）、その他の小売店（▲4.6%減）などが減少している。[図10]

（※）売場面積を調査していない牛乳小売業，自動車（新車・中古）小売業，建具小売業，畳小売業，ガソリンスタンド，新聞小売業，通信・カタログ販売等の事業所を除いて算出している。

図10 1事業所当たりの売場面積



5 販売効率

① 1事業所当たりの年間商品販売額

・前回より1,107万円（10.6%増）増の1億1,522万円

1事業所当たりの年間商品販売額は1億1,522万円で、前回に比べ1,107万円（10.6%増）増加している。

業態別にみると、専門店（15.9%増）、中心店（11.5%増）、ドラッグストア（8.9%増）などが増加し、百貨店（▲13.4%減）、その他の小売店（▲8.2%減）などが減少している。

なお、コンビニエンスストアは1.4%増となっている。[図11, 表6]

図11 1事業所当たりの年間商品販売額

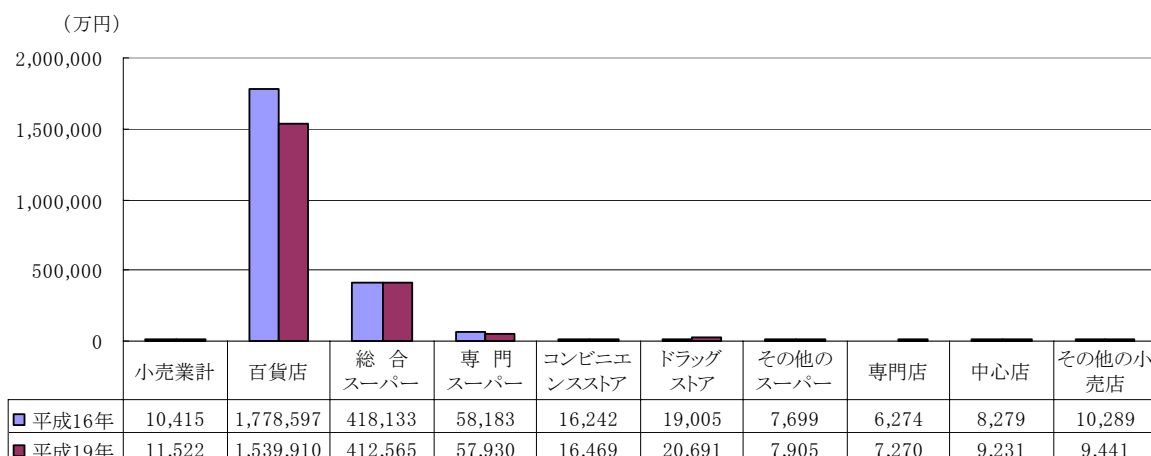


表6 1 事業所当たりの年間商品販売額等

(単位:万円, %)

業 態	1事業所当たりの 年間商品販売額			就業者1人当たりの 年間商品販売額	売場面積1㎡当たりの 年間商品販売額		
	16年	19年	増減率		16年	19年	増減率
小売業計	10,415	11,522	▲ 10.6	1,954	63	61	▲ 3.4
百貨店	1,778,597	1,539,910	▲ 13.4	1,489	78	74	▲ 4.8
大型百貨店	x	x	x	x	x	x	x
その他の百貨店	x	x	x	x	x	x	x
総合スーパー	418,133	412,565	▲ 1.3	2,927	45	37	▲ 16.9
大型総合スーパー	448,139	433,335	▲ 3.3	2,914	44	36	▲ 18.4
中型総合スーパー	233,805	277,563	18.7	3,067	70	75	7.1
専門スーパー	58,183	57,930	▲ 0.4	2,633	63	57	▲ 10.0
衣料品スーパー	20,238	22,063	9.0	2,521	32	33	4.6
食料品スーパー	76,258	77,612	1.8	2,689	87	83	▲ 5.1
住関連スーパー	44,819	43,245	▲ 3.5	2,496	39	32	▲ 17.2
うちホームセンター	57,583	59,196	2.8	2,882	35	28	▲ 19.2
コンビニエンスストア	16,242	16,469	1.4	1,798	147	148	0.4
うち終日営業店	18,092	18,198	0.6	1,812	156	154	▲ 1.0
ドラッグストア	19,005	20,691	8.9	2,736	80	72	▲ 9.0
その他のスーパー	7,699	7,905	2.7	1,543	69	56	▲ 18.7
うち各種商品取扱店	30,919	25,141	▲ 18.7	2,486	36	30	▲ 17.1
専門店	6,274	7,270	15.9	1,722	59	66	12.3
衣料品専門店	3,690	4,063	10.1	1,256	49	53	7.9
食料品専門店	3,946	4,183	6.0	934	76	76	-
住関連専門店	7,555	8,888	17.6	2,049	57	67	16.1
中心店	8,279	9,231	11.5	2,068	59	53	▲ 9.4
衣料品中心店	5,061	5,463	7.9	1,500	44	47	6.7
食料品中心店	5,568	6,070	9.0	1,698	73	64	▲ 11.8
住関連中心店	11,446	12,741	11.3	2,381	60	52	▲ 13.0
その他の小売店	10,289	9,441	▲ 8.2	1,871	72	69	▲ 4.3
うち各種商品取扱店	10,289	x	x	x	72	x	x

(注) 平成 19 年調査から「パート・アルバイトなど」の従業者について 8 時間換算した就業者数を調査したため、「就業者 1 人当たりの年間商品販売額」は実数のみを掲載している。

② 就業者 1 人当たりの年間商品販売額

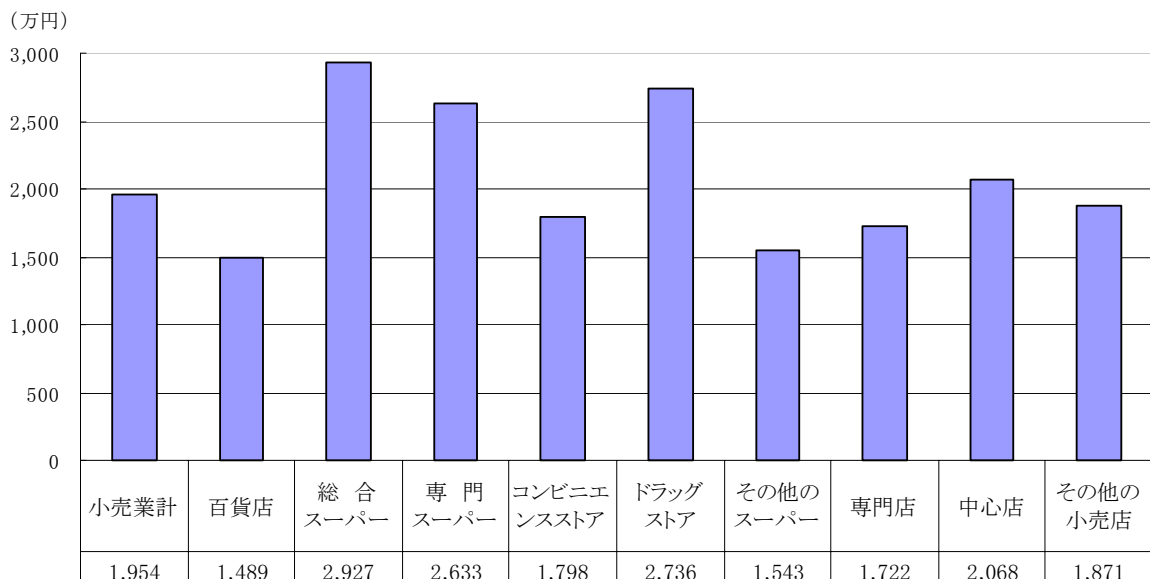
- ・総合スーパーが 2,927 万円と最高、次いでドラッグストアの 2,736 万円

就業者 1 人当たり (※) の年間商品販売額は 1,954 万円となっている。

業態別にみると、総合スーパーが 2,927 万円と最も高く、次いでドラッグストアの 2,736 万円となっている。[表 6, 図 12]

(※) 「パート・アルバイトなど」の従業者について 8 時間換算したものをを用いて算出している。

図 12 就業者 1 人当たりの年間商品販売額



③ 売場面積 1 m²当たりの年間商品販売額

- ・ コンビニエンスストアが 148 万円と最高、次いで百貨店の 74 万円

1 事業所当たりの売場面積は前回に比べ 18.4 m²増加 (12.3%増) しているが、売場面積 1 m²当たり (※) の年間商品販売額は 61 万円 で、前回 (63 万円) に比べ 2 万円減少 (▲3.2%減) している。

業態別にみると、コンビニエンスストアが 148 万円と最も高く、次いで百貨店の 74 万円となっている。

前回比をみると、専門店 (12.3%増)、コンビニエンスストア (0.4%増) を除き、他の 7 業態は減少している。[表 6, 図 13]

(※) 売場面積を調査していない牛乳小売業、自動車 (新車・中古) 小売業、建具小売業、畳小売業、ガソリンスタンド、新聞小売業、通信・カタログ販売等の事業所を除いて算出している。

図 13 売場面積 1 m²当たりの年間商品販売額

